

機械器具（58）医療用穿刺器、穿削器及び穿孔器
一般医療機器 歯科用スチールバー 16669000
R S K ドリル

*再使用禁止

***【禁忌・禁止】**

- ・本品の類似成分及び配合成分に対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・再使用禁止。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- ・高温、多湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売者：大信貿易株式会社 浜寺営業所

連絡先：0120-382-118

製造業者：スウェーデン&マルティナ社（イタリア）

SWEDEN & MARTINA S.p.A.

【形状・構造及び原理等】

1) 製品形状

形状	製品番号	製品名
	FA-EXTRACTOR	RSK クラッチドリル
	FC-EXTRACTOR	RSK スパイラルドリル

2) 材質

ステンレススチール

***【使用目的又は効果】**

本品は歯牙、骨等の硬組織を研削するために用いるステンレス鋼製の回転式研削器具である。インプラントフィクスチャから撤去不能になった補綴物を取り除く際使用する。

***【使用方法等】**

- 1) 本品は未滅菌であるため使用前に必ず洗浄、消毒、滅菌を行うこと。

RSK クラッチドリル

- ①フィクスチャーにドリルガイドを挿入し、内部ヘキサゴンに対し正しいポジションに取り付ける。
- ②コントラ/6 角変換コネクタに装着した本品をドリルガイドのセンターホールに挿入し、ドリルの先端がスクリューの破折断面に接触するまで下げる。
- ③コントラ/6 角変換コネクタを反時計回りに回転させ、本品をスクリューに強く接触させる。さらに回転させるとドリルガイドが外れ、本品とかみ合ったままの破折スクリューを抜去することができる。

RSK スパイラルドリル

クラッチドリルで破折スクリューを取り外すことが出来ない場合、本品を使用して破折スクリューを削り取る。

- ①本品をハンドピースに接続し、ドリルガイドのセンターホールに挿入する。
- ②注水を行いながら、ハンドピースを回転速度 2,000rpm 以内で反時計回りに回転させてドリリングを行う。

- 2) 作業終了後は、フィクスチャー内部を十分に洗浄し、残留物を全て取り除くこと。

（使用方法に関連する使用上の注意）

- 1) 本品を使用時に、過剰な圧力をかけてはならない。過剰な圧力は器具の破損や過熱を生じる恐れがある。
- 2) 本品を口腔内で使用の際は、脱落等による誤飲に注意すること。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) インプラント手術を行うに当たり、包括的な患者評価と術前診断を行い、治療計画を行うこと。